

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
130161	X-11/31-A-3-130161	1	後期	【1年次生】国際学部国際文化学科	×	×	×
授業科目	担当教員			【2年次生以上】国際学部国際文化学科	×	×	×
英語 6A (Reading6) A	本間 多香子			【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	×	×	×
				【1年・2年次生】経営情報学部経営学科	基礎	必修	3年
				【1年・2年次生】経営情報学部情報システム学科	基礎	必修	3年
				【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース	基礎	必修	3年
				【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	基礎	必修	3年

授業目的

グローバルなネットワーク社会で活躍するための、国際理解とコミュニケーションに必要な英語力の基礎を養う。多岐にわたる科学的なテーマの英語に触れながら、読解力を主に身につけることを目指す。合わせて、単語、文法等の定着を図る。

各回毎の授業内容

<p>第1回 【授】Unit 13 Galileo's Inclined Plane 【前・後】予習 30分。復習 30分。あらかじめ学習する該当箇所を読んで、単語の意味を調べ、文の意味を考えておくこと。また、問題等で間違えた箇所を復習すること。</p> <p>第2回 【授】Unit 14 All the Colors of the Rainbow 【前・後】予習 30分。復習 30分。あらかじめ学習する該当箇所を読んで、単語の意味を調べ、文の意味を考えておくこと。また、問題等で間違えた箇所を復習すること。</p> <p>第3回 【授】Unit 15 Watching the Earth Move 【前・後】予習 30分。復習 30分。あらかじめ学習する該当箇所を読んで、単語の意味を調べ、文の意味を考えておくこと。また、問題等で間違えた箇所を復習すること。</p> <p>第4回 【授】Unit 16 The G Factor 【前・後】予習 30分。復習 30分。あらかじめ学習する該当箇所を読んで、単語の意味を調べ、文の意味を考えておくこと。また、問題等で間違えた箇所を復習すること。</p> <p>第5回 【授】Unit 17 A Trip to the Land of Nod 【前・後】予習 30分。復習 30分。あらかじめ学習する該当箇所を読んで、単語の意味を調べ、文の意味を考えておくこと。また、問題等で間違えた箇所を復習すること。</p> <p>第6回 【授】Unit 18 Lab-Grown Organs 【前・後】予習 30分。復習 30分。あらかじめ学習する該当箇所を読んで、単語の意味を調べ、文の意味を考えておくこと。また、問題等で間違えた箇所を復習すること。</p> <p>第7回 【授】Unit 18 Lab-Grown Organs 他 【前・後】予習 30分。復習 30分。あらかじめ学習する該当箇所を読んで、単語の意味を調べ、文の意味を考えておくこと。また、問題等で間違えた箇所を復習すること。</p> <p>第8回 【授】中間試験 【前・後】予習 30分、復習 30分。これまでの復習をしっかりとすること。また、次回授業でとりあげる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。</p>	<p>第9回 【授】Unit 19 Looking for New Earths 【前・後】予習 30分。復習 30分。あらかじめ学習する該当箇所を読んで、単語の意味を調べ、文の意味を考えておくこと。また、問題等で間違えた箇所を復習すること。</p> <p>第10回 【授】Unit 20 Weird and Wonderful Worlds 【前・後】予習 30分。復習 30分。あらかじめ学習する該当箇所を読んで、単語の意味を調べ、文の意味を考えておくこと。また、問題等で間違えた箇所を復習すること。</p> <p>第11回 【授】VELC テスト 【前・後】予習 1時間。次の週の予習をすること。</p> <p>第12回 【授】Unit 21 The Invisible Universe 【前・後】予習 30分。復習 30分。あらかじめ学習する該当箇所を読んで、単語の意味を調べ、文の意味を考えておくこと。また、問題等で間違えた箇所を復習すること。</p> <p>第13回 【授】Unit 22 Eating People 【前・後】予習 30分。復習 30分。あらかじめ学習する該当箇所を読んで、単語の意味を調べ、文の意味を考えておくこと。また、問題等で間違えた箇所を復習すること。</p> <p>第14回 【授】Unit 23 Bacterial Batteries 【前・後】予習 30分。復習 30分。あらかじめ学習する該当箇所を読んで、単語の意味を調べ、文の意味を考えておくこと。また、問題等で間違えた箇所を復習すること。</p> <p>第15回 【授】Unit 24 Carbon Capture and Storage 【前・後】予習 30分。復習 30分。あらかじめ学習する該当箇所を読んで、単語の意味を調べ、文の意味を考えておくこと。また、問題等で間違えた箇所を復習すること。</p> <p>第16回 【授】期末試験 【前・後】復習 1時間。これまでの復習をしっかりとすること。</p>
---	--

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							25
小テスト・授業内レポート							30
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							10
成果発表(口頭・実技)							
演習							
その他							35

その他として中間試験 25%+VELC テストの結果 10%
小テストを採点して返却し、解説をする。

教科書参考書

永田博人、Bill Benfield 他 : Science Update (成美堂)
配布資料

受講に当たっての留意事項

授業中の私語は言うまでもなく厳禁です。注意してもうるさい学生は退室してもらうことがあります。授業は演習形式で行うので聴講学生は十分な予習が必要です。欠席5回以上で試験資格を失うので十分注意してください。

学習到達目標

英文を文法、単語等の知識を駆使し、正確に読み取ることを到達目標とします。

JABEE

関連する学習・教育到達目標 : B

【授】: 授業内容 【前・後】: 事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
130161	X-11/31-A-3-130161	1	後期	【1年次生】国際学部国際文化学科	×	×	×
授業科目	担当教員			【2年次生以上】国際学部国際文化学科	×	×	×
				【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	×	×	×
				【1年・2年次生】経営情報学部経営学科	基礎	必修	3年
				【1年・2年次生】経営情報学部情報システム学科	基礎	必修	3年
				【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース	基礎	必修	3年
英語 6A (Reading6) B	秋 孝道	【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	基礎	必修	3年		

授業目的

国際理解とコミュニケーションに必要な英語力を高める。英語のリーディング能力を高めるためには、文法項目の強化と定着化が必要です。そこで、簡単な英作文問題を解きながら、文法項目の復習を進め、リーディング問題に取り組むことにします。各ユニットでは、親しみやすい様々な話題の英文を読み進めていきます。

各回毎の授業内容

第1回 【授】ガイダンス 英語の様々な文型 【前・後】授業後その箇所の理解に努める。【必要時間：1時間】	第9回 【授】Unit 19 防犯カメラ 【前・後】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。【必要時間：1時間】
第2回 【授】Unit 13 税金の集め方 【前・後】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。【必要時間：1時間】	第10回 【授】Unit 20 ガラバゴス化 【前・後】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。【必要時間：1時間】
第3回 【授】Unit 14 見た目と中身 【前・後】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。【必要時間：1時間】	第11回 【授】VELCテスト 【前・後】授業内容を復習し、VELCテストの準備をする。【必要時間：1時間】
第4回 【授】Unit 15 ストレス対策 【前・後】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。【必要時間：1時間】	第12回 【授】Unit 21 社会人のはじめと最後 【前・後】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。【必要時間：1時間】
第5回 【授】Unit 16 現実社会・仮想現実 【前・後】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。【必要時間：1時間】	第13回 【授】Unit 22 情報コントロール 【前・後】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。【必要時間：1時間】
第6回 【授】Unit 17 ステレオタイプの考え 【前・後】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。【必要時間：1時間】	第14回 【授】Unit 23 人生のんびり 【前・後】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。【必要時間：1時間】
第7回 【授】Unit 18 プラスチック払い 【前・後】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。【必要時間：1時間】	第15回 【授】Unit 24 地球の声 仮定法に関する復習と練習問題 【前・後】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。【必要時間：1時間】
第8回 【授】中間試験 【前・後】事前に試験範囲を熟読し、試験後理解不明箇所を再学習し、理解に努める。【必要時間：1時間】	第16回 【授】期末試験 【前・後】事前に試験範囲を熟読し、試験後理解不明箇所を再学習し、理解に努める。【必要時間：1時間】

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							40
小テスト・授業内レポート							10
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							
成果発表(口頭・実技)							
演習							
その他							50

期末試験の他に中間試験と小テストを実施します。全体の評価は中間試験40%+期末試験40%+小テスト10%+VELCテストの結果10%=100%となります。小テストの解説を行います。試験の解答例を公表し、評価について公表します。

教科書参考書

奥田隆一/Anthony Allan 著 Writing Points! (金星堂)

受講に当たっての留意事項

言うまでもなく授業中の私語は厳禁です。授業では学ぶことが多いので、集中力をもって授業に臨んで下さい。欠席5回以上で定期試験受験資格を失うので欠席には十分注意すること。学生の理解度などにより、シラバス通りの順序ではなく、変更が生じることがあります。

学習到達目標

大学2年間で学んだ英語の力を発展させながら、読解力をさらに高めることを目指します。

JABEE

関連する学習・教育到達目標：B

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
130161	X-11/31-A-3-130161	1	後期	【1年次生】国際学部国際文化学科	×	×	×
授業科目	担当教員			【2年次生以上】国際学部国際文化学科	×	×	×
英語 6A (Reading6) C1	土橋 善仁			【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	×	×	×
				【1年・2年次生】経営情報学部経営学科	基礎	必修	3年
				【1年・2年次生】経営情報学部情報システム学科	基礎	必修	3年
				【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース	基礎	必修	3年
				【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	基礎	必修	3年

授業目的

科学に関するさまざまなトピックの英文を読むことによって英語の読解力、とりわけ正確に読む力を身につけることを授業目的とする。また、基本的な文法事項の復習と確認も合わせておこなう。学習進度に応じて教科書以外の英文を読むこともある。

各回毎の授業内容

<p>第1回 【授】Unit 8 Insects for Food 【前・後】【予習 30分・復習 30分】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p>第2回 【授】Unit 8 Insects for Food 【前・後】【予習 30分・復習 30分】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p>第3回 【授】Unit 9 Ivory 【前・後】【予習 30分・復習 30分】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p>第4回 【授】Unit 9 Ivory 【前・後】【予習 30分・復習 30分】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p>第5回 【授】Unit 10 Maglev Train 【前・後】【予習 30分・復習 30分】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p>第6回 【授】Unit 10 Maglev Train 【前・後】【予習 30分・復習 30分】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p>第7回 【授】Unit 11 Robots 【前・後】【予習 30分・復習 30分】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p>第8回 【授】中間試験 Unit 11 Robots 【前・後】【予習 40分・復習 20分】事前に試験箇所を熟読し、理解不明箇所を確認する。試験後その箇所の理解に努める。</p>	<p>第9回 【授】Unit 12 International Space Station 【前・後】【予習 30分・復習 30分】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p>第10回 【授】Unit 12 International Space Station 【前・後】【予習 30分・復習 30分】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p>第11回 【授】VELC テスト 【前・後】授業内容を復習し、VELC テストの準備をする。【必要時間：1時間】</p> <p>第12回 【授】Unit 13 Pipe Organ 【前・後】【予習 30分・復習 30分】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p>第13回 【授】Unit 14 Earthquake and Detection Systems 【前・後】【予習 30分・復習 30分】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p>第14回 【授】Unit 14 Earthquake and Detection Systems 【前・後】【予習 30分・復習 30分】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p>第15回 【授】Unit 15 Abyss 【前・後】【予習 30分・復習 30分】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p>第16回 【授】定期試験 【前・後】【予習 40分・復習 20分】事前に試験箇所を熟読し、理解不明箇所を確認する。試験後その箇所の理解に努める。</p>
--	---

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							80
小テスト・授業内レポート							
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							10
成果発表(口頭・実技)							
演習							
その他							10

間違えやすい問題・課題の解説を充実して、復習しやすいようにする。
その他=VELC テストの結果を成績の10%として反映させる。

教科書参考書

Science Matters! (暮らしを変える最新科学), Yoshinobu Nozaki 他著 (金星堂)

受講に当たっての留意事項

言うまでもなく授業中の私語は厳禁です。授業は演習形式で行うので十分な予習が必要です。欠席5回以上で試験資格を失うので欠席には十分注意して下さい。

学習到達目標

英語の読解力向上を目指す授業なので丁寧に英語を読んでいます。辞書の助けを借りながら可能な限り正確に英語を読む力の修養を本授業の学習到達目標とします。

JABEE

関連する学習・教育到達目標：B

【授】：授業内容 【前・後】：事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
130161	X-11/31-A-3-130161	1	後期	【1年次生】国際学部国際文化学科	×	×	×
授業科目	担当教員			【2年次生以上】国際学部国際文化学科	×	×	×
英語 6A (Reading6) C2	大竹 芳夫			【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	×	×	×
				【1年・2年次生】経営情報学部経営学科	基礎	必修	3年
				【1年・2年次生】経営情報学部情報システム学科	基礎	必修	3年
				【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース	基礎	必修	3年
		【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	基礎	必修	3年		

授業目的

日本とアメリカの生活、文化、教育、習慣、思考様式の共通点や相違点について取り上げる英語教科書を読み、読解力を高めるとともに、テキストの音声 CD を活用してシャドーイングを実践しながらリスニング能力の向上も目指します。TOEIC や TOEFL のスコア向上に役立つリスニングや文法のポイントなども学びます。また、日常生活を場面ごとに取り上げる DVD 教材を活用し、英語音声の特徴に留意しながらスピーキング能力も高めます。本学部のディプロマポリシーである「グローバルなネットワーク社会で活躍するための、国際社会とコミュニケーションに必要な英語力の基礎があること」という卒業までに達成すべき学習基本目標を念頭におきながら英語を学びます。

各回毎の授業内容

第 1 回

【授】1. オリエンテーション：教材の特徴・意義と使用方法、授業の進め方、評価方法などについて
【前・後】【予習復習に 1 時間】授業中に学習した内容を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第 2 回

【授】2. リーディング用教材 (The Metric System (1)) + DVD 教材に基づく学習
【前・後】【予習復習に 1 時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第 3 回

【授】3. リーディング用教材 (The Metric System (2)) + DVD 教材に基づく学習
【前・後】【予習復習に 1 時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第 4 回

【授】4. リーディング用教材 (Police (1)) + DVD 教材に基づく学習
【前・後】【予習復習に 1 時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第 5 回

【授】5. リーディング用教材 (Police (2)) + DVD 教材に基づく学習
【前・後】【予習復習に 1 時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第 6 回

【授】6. リーディング用教材 (Seasons) + DVD 教材に基づく学習
【前・後】【予習復習に 1 時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第 7 回

【授】7. リーディング用教材 (TV Sports) + DVD 教材に基づく学習
【前・後】【予習復習に 1 時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第 8 回

【授】8. 第 2 週から 7 週までのまとめ、効果的な英語学習について
【前・後】【予習復習に 1 時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第 9 回

【授】9. リーディング用教材 (Business (1)) + DVD 教材に基づく学習
【前・後】【予習復習に 1 時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第 10 回

【授】10. リーディング用教材 (Business (2)) + ビデオ教材に基づく学習
【前・後】【予習復習に 1 時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第 11 回

【授】11. リーディング用教材 (Jobs) + DVD 教材に基づく学習
【前・後】【予習復習に 1 時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第 12 回

【授】12. VELC テスト
【前・後】授業内容を復習し、VELC テストの準備をする。【必要時間：1 時間】

第 13 回

【授】13. リーディング用教材 (NHK vs. PBS (1)) + DVD 教材に基づく学習
【前・後】【予習復習に 1 時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第 14 回

【授】14. リーディング用教材 (NHK vs. PBS (2)) + DVD 教材に基づく学習
【前・後】【予習復習に 1 時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第 15 回

【授】15. 第 9 週から 14 週までのまとめ、今後の英語学習について
【前・後】【予習復習に 1 時間】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

第 16 回

【授】16. 定期試験 + その他
【前・後】【予習復習に 1 時間】事前に試験範囲を熟読し、試験後は理解不明箇所を再学習し、理解に努める。

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合 (%)
定期試験	○	○					60
小テスト・授業内レポート 宿題・授業外レポート	○	○			○		30
授業態度・授業への参加 成果発表 (口頭・実技)							
演習 その他							10

定期試験 60%、適宜行われる小テストと発表内容 30%、VELC テストの結果 10%として成績評価します。発表内容にはコメントによるフィードバックを与え、小テストは点数分布を授業で公表し、全体の講評をすることで学習内容の理解を深めます。自発的発表報告は内容に応じて加点評価します。

教科書参考書

George Truscott et al.: Eye on America and Japan. 出版社：南雲堂、1,800 円＋税

受講に当たっての留意事項

英和辞典 (電子辞書も可) を授業時に持参すること。
各回の準備学習の具体的内容については初回授業時に指示します。

学習到達目標

英語文章の内容を正確に読み解くことができると同時に、日英語話者の文化や発想の相違を理解することができる。

JABEE

関連する学習・教育到達目標：B

【授】：授業内容 【前・後】：事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
130161	X-11/31-A-3-130161	1	後期	【1年次生】国際学部国際文化学科	×	×	×
授業科目	担当教員			【2年次生以上】国際学部国際文化学科	×	×	×
英語 6A (Reading6) C3	田中 敦			【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	×	×	×
				【1年・2年次生】経営情報学部経営学科	基礎	必修	3年
				【1年・2年次生】経営情報学部情報システム学科	基礎	必修	3年
				【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース	基礎	必修	3年
				【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	基礎	必修	3年

授業目的

グローバル化と多文化共生が進む現代社会において、国際理解とコミュニケーションに必要な英語力の基礎を身につけるため、英文読解能力の向上を図る。
現代社会の様々なテーマを扱う英文テキストを精読し、内容を理解するとともに、自ら問題を考えることを目的とする。また、読解に必要な基礎文法の確認や、リスニングの練習も補完的に行う。

各回毎の授業内容

第1回

【授】Unit 13 The Call of the Wild in Borneo
【前・後】【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。

第2回

【授】Unit 14 Former JICA Volunteers: Bringing the Benefits Back Home
【前・後】【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。

第3回

【授】Unit 15 A New Approach to Music Education
【前・後】【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。

第4回

【授】Unit 16 Sampling the Simple Life
【前・後】【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。

第5回

【授】Unit 17 Laughter: The Best Medicine?
【前・後】【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。

第6回

【授】Unit 18 An Urgent Update for an Old Motto
【前・後】【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。

第7回

【授】Unit 19 The Yule Train
【前・後】【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。

第8回

【授】中間試験
【前・後】【事前学習3時間】 試験範囲の学習内容を再確認する。

第9回

【授】Unit 20 The December Rush
【前・後】【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。

第10回

【授】Unit 21 The Cheese King of Katmandu
【前・後】【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。

第11回

【授】VELCテスト
【前・後】【事前学習4時間】 これまでの授業を振り返り、読解のストラテジーを再確認する。

第12回

【授】Unit 22 Violin in the Slums
【前・後】【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。

第13回

【授】Unit 23 Defense against the Desert
【前・後】【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。

第14回

【授】Unit 24 Whale Watching Tourism in Mexico
【前・後】【予習2時間、復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。

第15回

【授】まとめ(全体の復習)
【前・後】【復習2時間】 事前に教科書を読み、不明な箇所を確認する。授業後は学習内容の定着を図る。

第16回

【授】期末試験
【前・後】【事前学習3時間】 試験範囲の学習内容を再確認する。

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							50
小テスト・授業内レポート							40
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							
成果発表(口頭・実技)							
演習							
その他							10

期末試験の他に中間試験を行い、それぞれ25%の割合で成績評価に反映します。
また、定期試験の他に小テストを行い、採点・解説のうえ成績評価に含めます。
さらに、全学共通のVELCテストのスコアを10%の割合で成績に反映します。

教科書参考書

Robert H. Erickson 他 『Global Topics 読解・作文力をつけるグローバル・トピックス』 (開文社)

受講に当たっての留意事項

授業には辞書(電子辞書も可)を持参してください。
また、各回の授業内容を確認のうえ、必ず予習をして授業に参加してください。授業内容はシラバスと前後する可能性があるため、予習箇所については授業中にも説明します。
なお、小テストは学期中に4回実施予定です。すべての回を受けるようにしてください。

学習到達目標

英文の読解力向上を図り、辞書を用いて正確に文章を理解する能力を身につける。

JABEE

関連する学習・教育到達目標: B

【授】: 授業内容【前・後】: 事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
130161	X-11/31-A-3-130161	1	後期	【1年次生】国際学部国際文化学科	×	×	×
授業科目	担当教員			【2年次生以上】国際学部国際文化学科	×	×	×
英語 6A (Reading6) C4	阿部 聡			【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	×	×	×
				【1年・2年次生】経営情報学部経営学科	基礎	必修	3年
				【1年・2年次生】経営情報学部情報システム学科	基礎	必修	3年
				【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース	基礎	必修	3年
		【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	基礎	必修	3年		

授業目的

多様なトピックについて英語リーディングを通じて学ぶことにより、英語の基礎的運用力、とりわけリーディング能力を向上させることを目的とする。必要に応じてリーディングに必要な文法事項の解説と確認を行うとともに、補完的にリスニングのトレーニングも行う。これまで以上に正確かつ早く英文を読めるようになることを目指す。

各回毎の授業内容

<p>第1回 【授】Unit 8 A Pyramids of Egypt 【前・後】【予習 30分・復習 30分】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p>第2回 【授】Unit 8 A Pyramids of Egypt 【前・後】【予習 30分・復習 30分】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p>第3回 【授】Unit 9 Days of Showing Your Love 【前・後】【予習 30分・復習 30分】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p>第4回 【授】Unit 9 Days of Showing Your Love</p> <p>小テスト 【前・後】【予習 30分・復習 30分】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p>第5回 【授】Unit 10 Unique Careers 【前・後】【予習 30分・復習 30分】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p>第6回 【授】Unit 10 Unique Careers 【前・後】【予習 30分・復習 30分】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p>第7回 【授】Unit 11 The Story of Medusa 【前・後】【予習 30分・復習 30分】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p>第8回 【授】中間試験</p> <p>Unit 11 The Story of Medusa 【前・後】【予習 40分・復習 20分】事前に試験箇所を熟読し、理解不明箇所を確認する。試験後その箇所の理解に努める。</p>	<p>第9回 【授】Unit 11 The Story of Medusa</p> <p>Unit 12 Genetic Modification 【前・後】【予習 30分・復習 30分】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p>第10回 【授】Unit 12 Genetic Modification 【前・後】【予習 30分・復習 30分】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p>第11回 【授】VELC テスト 【前・後】【予習 60分】これまでの授業を振り返り、リーディングストラテジーや文構造を素早く把握する方法などの復習をする。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p>第12回 【授】小テスト</p> <p>Unit 13 Earth Day 【前・後】【予習 30分・復習 30分】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p>第13回 【授】Unit 13 Earth Day 【前・後】【予習 30分・復習 30分】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p>第14回 【授】Unit 14 Technology and Life 【前・後】【予習 30分・復習 30分】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p>第15回 【授】Unit 14 Technology and Life 【前・後】【予習 30分・復習 30分】事前に学習箇所を読み、理解不明箇所を確認する。授業後その箇所の理解に努める。</p> <p>第16回 【授】定期試験 【前・後】【予習 40分・復習 20分】事前に試験箇所を熟読し、理解不明箇所を確認する。試験後その箇所の理解に努める。</p>
--	--

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合 (%)
定期試験							25
小テスト・授業内レポート							40
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							
成果発表(口頭・実技)							
演習							
その他							35

その他の内訳：中間試験 25%+VELC テスト 10%
点数分布や平均点などをポータルにて公表し、講評を加える。
小テスト、ワークシートは採点し講評を加えて返却する。

教科書参考書

佐藤明彦・Valerie Tidwell (2016) Reading Success 2. 成美堂。
参考書として辞書(紙、電子辞書、電子辞書のコンテンツに相当する(品質が高く使いやすい)スマートフォンの辞書アプリ;ただし、試験の際に辞書持ち込み可とする場合には不正防止のため通信機能を持たない辞書に限って持ち込み可とする可能性あり)

受講に当たっての留意事項

言うまでもなく授業中の私語は厳禁です。授業は演習形式で行うので十分な予習が必要です。欠席5回以上で試験資格を失うので欠席には十分注意して下さい。受講生の学習状況などに応じてテキストの進度を調整・変更する可能性があります。なお、辞書は毎回持参すること。授業中は紙の辞書、電子辞書、もしくは紙の辞書に基づいて作られているスマートフォン用辞書アプリ(有料)のいずれか、もしくは組み合わせて(例:紙の辞書と辞書アプリ)用いること。ただし、小テスト、中間試験、定期試験の際に辞書の持ち込みを許可する際は不正防止のため通信機能を持たない辞書に限ることもあり得ます。

学習到達目標

英語の読解力向上を目指す授業なので出来るだけ多くの英語を読んでいきます。辞書の助けを借りながら可能な限り正確に英語を読む力の修養を本授業の学習到達目標とします。

JABEE

関連する学習・教育到達目標：B

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習